

Stratix スイッチ一覧表

	管理機能付き						内蔵スイッチ テクノロジー		管理機能なし			
	Stratix 8000™				Stratix 6000™		1783-ETAP	1756-ENZTR	Stratix 2000™			
	1783-MS06T ベースモジュール	1783-MS10T ベースモジュール	1783-MX08T 拡張モジュール	1783-MX08F 拡張モジュール	1783-EMS04T	1783-EMS08T			1783-US03T01F	1783-US05T	1783-US06T01F	1783-US08T
ハードウェア機能												
モジュール当たりのポート数	6	10	8	8	4	9	3	2	4	5	7	8
最大合計ポート数	最大 26*				-		3	2	-			
ファイバーポート	2 ~ 10*		-		1	-		1	-	1	-	
10/100 銅線ポート	4 ~ 24*		4		8	3	2	3	5	6	8	
100 ベース LC ファイバーポート	0 ~ 8*		-		-	-		1	-	1	-	
SFP スロット	2**		-		1	-		-				
10/100/1000 銅線ポート	2**		-		-	-		-				
100Mbps ファイバーサポート	✓		-		-	-		✓	-	✓	-	
1G ファイバーサポート	✓		-		✓	-		-				
CompactFlash メモリ	✓		-		-	-		-				
ソフトウェア機能												
Cisco IOS	✓		-		-	-		-				
RSLogix 5000 AOP (アド・オン・プロファイル)	✓		-		✓	✓		-				
VLAN (仮想 LAN)	✓+		✓		✓	✓		-				
QOS (サービスの質)	✓		✓		✓	✓		-				
バンド幅スレッシュホールドアラーム	✓		✓		✓	✓	-	-				
STP/RSTP	✓		-		-	✓		-				
REP (回復機能付き Ethernet プロトコル)	✓		-		-	-		-				
DLR (デバイス・レベル・リング)	-		-		-	✓		-				
MAC ID ポートセキュリティ	✓		✓		✓	-		-				
ポート当たりの DHCP	✓		✓		✓	-		-				
SNMP サポート	✓		-		-	✓	✓	-				
ポートミラーリング	✓		✓		✓	✓	-	-				
手動構成速度および二重	✓		✓		✓	✓		-				
IEEE 802.1x セキュリティ	✓		-		-	-		-				
IGMP スヌーピングおよびクエリ	✓		✓		✓	✓		-				
EtherChannel	✓		-		-	-		-				
Smartports	✓		-		-	-		-				
仕様												
動作温度	-40 ~ 60 °C				0 ~ 60 °C		0 ~ 60 °C		0 ~ 60 °C			
環境定格	IP20				IP20		IP20		IP20			
寸法	高さ 147mm 幅 152mm 奥行き 112mm***	高さ 147mm 幅 97mm 奥行き 112mm***	高さ 114mm 幅 51mm 奥行き 89mm	高さ 132mm 幅 56.7mm 奥行き 105.1mm	高さ 108mm 幅 28mm 奥行き 127mm	高さ 108mm 幅 45mm 奥行き 127mm	ControlLogix シングル・ スロット・ モジュール					
電源要件	DC24V/48V				DC8 ~ 48V		DC24V	ControlLogix バックプレーン	DC10 ~ 35V			

製品の入手可能状況および詳細情報は、インストレーションマニュアルを参照するか、または当社の Web サイト www.ab.com/networks/switches にアクセスしてください。

* 最大ポート数には拡張モジュールが必要です。

**2 つの各ポートはそれぞれ SFP または 10/100/1000 銅線に使用できます。

*** モジュール式の製品のサイズは、拡張モジュールと

✓+ 追加のトランク機能によって異なります。

用語集

Bandwidth Threshold Alarming (バンド幅スレッシュドアラーム)とは、ネットワークのバンド幅のスレッシュドを上回ったときに、ユーザがアラームを構成できる機能です。この機能により、ユーザはネットワーク変更の追跡調査やネットワーク上の装置不具合の検出が可能です。

Cisco IOSは、Cisco社のネットワークのルーティングおよび交換装置のほとんどに採用されているソフトウェア・オペレーティング・システムです。Cisco IOSにはCLI (コマンド・ライン・インターフェイス) が装備されており、ITのプロには使い慣れた非常に柔軟性のある構成ツールとなっています。Stratix 8000には特別に、Cisco社のIT環境に対応し、堅牢な機能を提供するCisco Catalystスイッチのアーキテクチャセットおよび機能セットが使用されています。

DLR (デバイス・レベル・リング)では、外部交換ハードウェアなしで、デバイスレベルで障害回復機能を持つリングネットワークを確立できます。高速ネットワーク回復率により、リアルタイム制御に理想的なプロトコルです。DLRプロトコルは、ODVAによってサポートおよび保持された標準のプロトコルです。

EtherChannelはポートトランクの技術で、主にCisco社のスイッチに使用され、Stratix 8000にのみ採用されています。EtherChannelにより、複数の物理的なEthernetポートをグループ化して1つの論理Ethernetポートにまとめることができます。1つのリンクで障害が発生しても、EtherChannelの技術によって残りのリンクでトラフィックが自動的に再分配されます。この自動回復機能は高速で、ネットワークアプリケーションやエンドユーザに意識されることはありません。このため、ミッションクリティカルなアプリケーションにとっては非常に回復能力に優れた望ましい技術です。

IGMP (インターネットグループ管理プロトコル) スヌーピングは、集中したIPアプリケーションのマルチキャストトラフィックを極めて効果的に軽減できる機能です。一般的に、EtherNet/IP上のI/O制御に関連するマルチキャストトラフィックを軽減するために使用されます。

ポート当たりのDHCPにより、IPアドレスを要求しているデバイスの物理的な位置に基づいて、スイッチがエンドデバイスにIPアドレスを割付けることができます。この機能により、デバイスを交換しても手動でIPアドレスを構成する必要はありません。

MAC ID ポートセキュリティは、ネットワークでの認証時に接続デバイスのMAC IDをチェックする機能です。コントローラは新しいMAC ID (デバイス) がネットワーク上に表示されると通知を受取ります。この機能により、コントローラからネットワークの変更を追跡調査できます。

Manual Configuration Speed and Duplex (手動構成速度および二重通信)は、ポートの自動構成をオーバーライドして手動でポート速度 (10/100/1000) とポート二重通信の設定 (半二重/全二重) を選択する機能です。

Port mirroring (ポートミラーリング)は、ネットワークスイッチ上で使用され、1つのスイッチポートに見られるすべてのネットワークパケットをコピーし、別のスイッチポートのネットワークモニタ接続に送信する機能です。

これは一般的に、侵入検出システムやネットワーク・トラブルシューティング・ツールなどのネットワークトラフィックのモニタを必要とするネットワークアプリケーションに使用されます。

QoS (Quality of Service/ サービスの質)は、アプリケーション、ユーザまたはデータフローごとに優先順位を付けて、より高いレベルの判断を可能にする機能です。

REP (Resilient Ethernet Protocol/ 回復機能付き Ethernet プロトコル)は、スイッチをリングやリングセグメントまたはネストしたリングセグメントに接続できるリングプロトコルです。REPは、スイッチ間のネットワーク回復機能に素早い回復時間を実現し、産業用の自動アプリケーションに最適です。

RSLogix 5000 AOPは、RSLogix 5000ソフトウェアに組み込まれたスイッチのAOP (アド・オン・プロファイル) を意味します。そのスイッチのAOPにより、Logixコントローラおよび統合アーキテクチャでのスイッチのセットアップや診断が簡単になります。

SNMP (シンプルネットワーク管理プロトコル)は、一般的なITツールで使用されるプロトコルで、ネットワークに接続された機器のモニタや構成を支援します。

STP/ RSTP スパニング・ツリー・プロトコル (STP)は、スイッチ間の回復経路を提供する機能です。フォルトトランスなネットワークを必要とするアプリケーションに使用されます。

高速スパニング・ツリー・プロトコル (RSTP) はSTPの拡張版で、トポロジ変更後のスパニングツリーの収束時間を短縮します。

VLAN (仮想 LAN)は、要件が共通するホストをネットワークセグメントにグループ化する機能です。VLAN機能を使用してネットワークトラフィックをセグメント化し、生産ネットワークを簡単に管理できるようにします。また、トランク機能のあるVLANでは特定のVLANを複数のスイッチと通信することができます。

802.1x セキュリティはアクセス制御および認証のためのIEEE規格です。この機能は、ネットワークリソースへのアクセスの追跡調査に利用でき、ネットワーク基盤の安全性の確保に役立ちます。